

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	個々が必要なケア内容や方法の見極めが甘く、過剰な支援になっている場合がある。	利用者様一人ひとりに合わせた必要、適切なケアができる。	個別ケアの中で個々の能力を確認し合いながら、ケアの統一を図っていく。	12か月
2	19	ご家族の来訪、外出の機会がある方がいる一方で、それが少ない方も居り、寂しい思いをしているのではないかと	ホーム内外でのレクや行事を充実させる。定期的にご家族と会える機会を作る。	余暇活動や外出等の機会を増やして補っていく。家族との会食や面会が出来るように働きかける。	12か月
3	28	利用者様が毎日ホームだけで過ごすことのないよう、地域の資源を活用したり知り合いの面会機会を増やしたい。	家族面会だけでなく、知人の方が来訪できる機会を多く作る。	感染対策を考慮しながら、地域住民との交流や催しを計画し、楽しみを味わっていただき機会を増やしていく。カフェ開催時に交流を図っていく。	12か月
4	20	個々の自宅への外出支援が困難である。	馴染みのある風景や自宅を見て頂き安らぎと安心が得られる。	近隣の方とふれあい会話をする事で充実感をえられ、気持ちに張りが出られるように支援を行う。	6か月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。